

JFA 第 31 回全日本フットサル選手権大会 北信越大会 実施要項

1. 名 称 JFA 第 31 回全日本フットサル選手権大会 北信越大会
2. 主 催 一般社団法人北信越サッカー協会
3. 主 管 一般社団法人新潟県サッカー協会
4. 協 賛 調整中
5. 後 援 調整中
6. 日 程

＜開催日＞ 2026 年 1 月 24 日（土）・25 日（日）

＜会 場＞ 長岡市みしま体育館

7. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、JFA とする)に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
- (2) JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 1 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 2 種」のみとし、「フットサル 1 種」年代の選手は適用対象外となる。
- (3) 第 1 項、または第 2 項のチームに所属する 2010 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- (4) 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
- (5) 都道府県大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。
- (6) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。

8. 参加チームとその数

参加チームは、次により選出された 7 チームとする。

- (1) 日本フットサルリーグ（F リーグ：ディビジョン 2）から 1 チーム
- (2) 北信越各県サッカー協会から選出された 5 チーム
- (3) 開催県サッカー協会から 1 チーム（新潟県）

9. 大会形式

7 チームによるノックアウト方式で行う。なお、3 位決定戦は行わない。

10. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

11. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ 原則として、40m×20m とする。
- (2) 試合球 モルテン製 ヴァンタジオ 4000 フットサル (F9N4000) 4 号ボール
- (3) 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員の数

5名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする)

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

貼り番号での出場は原則認めない。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) Fリーグチームのユニフォームについては、Fリーグユニフォーム規定に準じる。

(ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ) その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

②靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものとする。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。

③ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し着用しなければならない。

④JFAによって用意または認められたアームバンドのみ着用が認められ、JFAによって認められたアームバンドを着用する場合はJFAユニフォーム規程に準拠すること。

(6) 試合時間

40 分間(各 20 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル(第 1 ピリオドから第 2 ピリオド開始まで)は 1 回戦 7 分間、準決勝以降 10 分間とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

1) 1 回戦は PK 方式により勝敗を決定する。

2) 準決勝・決勝は、10 分間(各 5 分間からなる 2 つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは、準決勝以降 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

12. 懲 罰

(1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、北信越サッカー協会フットサル委員会の委員長とする。

13. 参加申込

(1) 1 チームあたり 26 名(選手 20 名、役員 6 名)を上限とし、選手は本大会の予選となる都道府県大会にエントリーしていること。ただし、3 名を上限に本大会全国大会の予選となる都道府県大会にエントリーしていない選手を記載できる。その場合、第 7 条に定める参加資格を満たしていなければならない。

(2) チーム名は、短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。

(3) 申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

14. 選手証

各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

15. 組み合わせ (一社) 北信越サッカー協会フットサル委員会にて抽選を行い決定する。

16. 参加料 30,000 円

17. 表彰 優勝、準優勝、第 3 位のチームを表彰する

優勝・準優勝チームは、全国大会への出場権利を与え、その義務を負うものとする。

(全国大会)

2026 年 3 月 14 日(土)～15 日(日)、3 月 20 日(金)～22 日(日) 東京都ほか

18. 経費 チーム負担とする

19. 代表者会議

1 月 19 日(月) 20:00 より、Web 会議形式にて実施する。(詳細は別途案内)

その際に 1 回戦のユニフォーム(ビブスを含む)の決定を行う。正・副ユニフォームとビブスの写真を 13.(4).①の大会事務局あてに 1 月 9 日(金)までにメールに添付して送る

こと。

<マッチコーディネーションミーティング>

各試合キックオフ 60 分前に MCM を行う。

<メンバー表提出>

各試合キックオフ 90 分前に運営本部に提出すること。

20. 傷害補償 チームにおいて傷害保険(物損対応可能なもの)に必ず加入し、試合会場に保険証書またはそのコピー等を持参すること。

チームの責による会場の破損等については、チーム保険にて対応すること。

【保険例】公益財団法人スポーツ安全協会が取扱う「スポーツ安全保険」等

21. 負傷対応 チームの責任において対応すること。

22. その他

(1) ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。

(2) 参加チームと選手は、JFA の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、JFA ホームページを参照すること。

(<http://www.jfa.jp/>)

(3) 本実施要項に記載のない事項は、北信越サッカー協会フットサル委員会にて決定する。